

令和4年度ネットリサーチ「人権意識」に関する調査結果報告書

■結果のポイント

- 「人権」が大切だと思うかについては、「そう思う」(60.4%)と「少しそう思う」(25.9%)を合わせた【そう思う】が86.3%となっている。一方で、「あまりそう思わない」(1.8%)と「そう思わない」(0.8%)を合わせた【そう思わない】が2.6%となっている。
- 人権を意識した行動については、「いつも意識している」(27.2%)と「ときどき意識している」(40.2%)を合わせた【意識している】が67.4%となっている。一方で、「あまり意識していない」(9.0%)と「意識していない」(2.8%)を合わせた【意識していない】が11.8%となっている。
- 力を入れるべき人権の分野については、「障害のある人」が53.0%で最も高く、次いで「女性」が47.9%、「子ども」が47.4%と続く。

■調査結果の概要

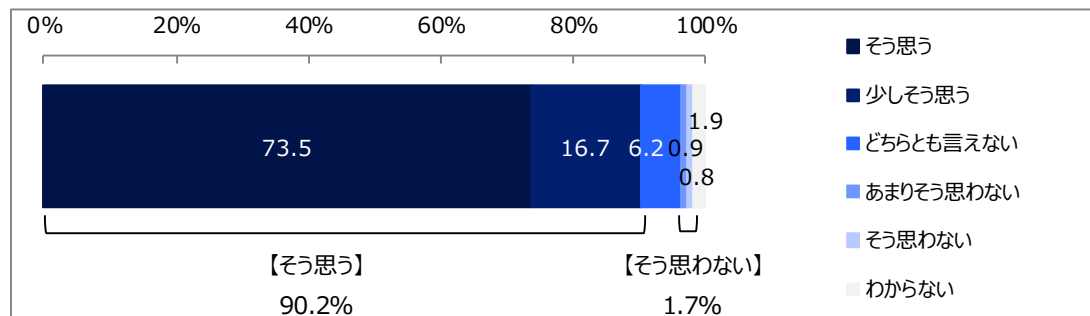
1 「人を思いやる心」の大切さについて

- ◇ 「そう思う」(73.5%)と「少しそう思う」(16.7%)を合わせた【そう思う】が90.2%となっている。
- ◇ 一方で、「あまりそう思わない」(0.9%)と「そう思わない」(0.8%)を合わせた【そう思わない】が1.7%となっている。

Q1.あなたは、日常生活の中で、「人を思いやる心」は大切だと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
そう思う	73.5	735
少しそう思う	16.7	167
どちらとも言えない	6.2	62
あまりそう思わない	0.9	9
そう思わない	0.8	8
わからない	1.9	19



2 「人権」が尊重されている社会について

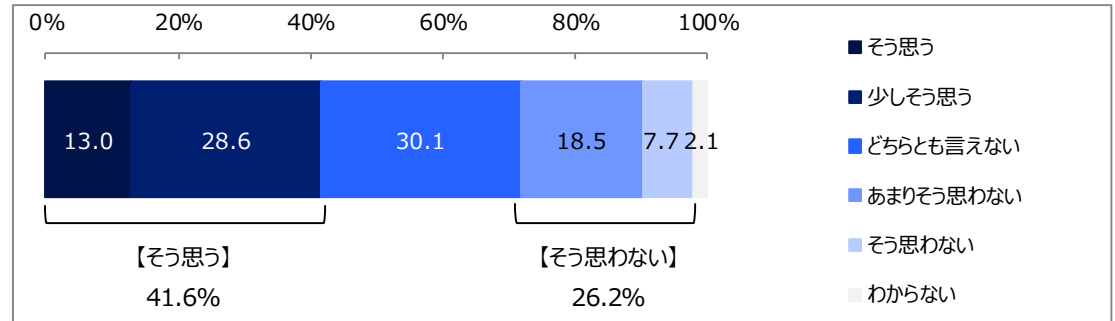
◇ 「そう思う」(13.0%)と「少しそう思う」(28.6%)を合わせた【そう思う】が41.6%となっている。

◇ 一方で、「あまりそう思わない」(18.5%)と「そう思わない」(7.7%)を合わせた【そう思わない】が26.2%となっている。

Q2.あなたは、今の日本は、「人権」※が尊重されている社会だと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
そう思う	13.0	130
少しそう思う	28.6	286
どちらとも言えない	30.1	301
あまりそう思わない	18.5	185
そう思わない	7.7	77
わからない	2.1	21



※「人権」とは、「人が人らしく生きていくために社会によって認められている権利」であり、誰もが生まれながらにして持っている、誰からも侵されることのない基本的権利のことです。

詳しくは、こちらをご覧ください。 茨城県HP：<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/fukushi/jinken/koshi/jinken/index.html>

(「お知らせ」下に表記されている「人権とは…」をご確認ください)

3 「人権」の大切さについて

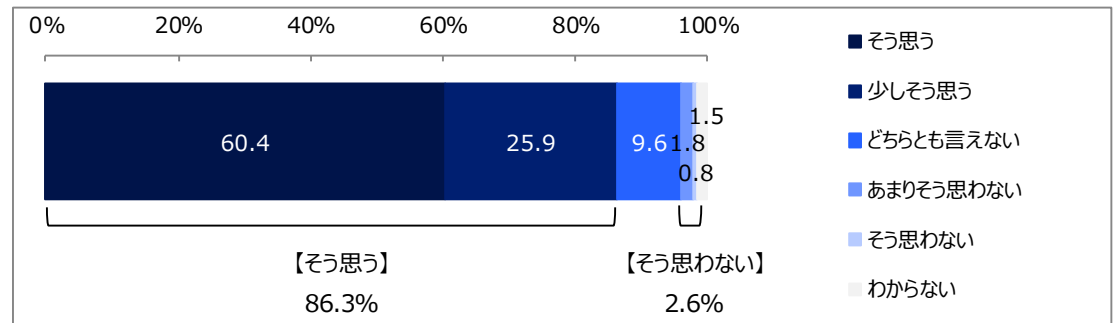
◇ 「そう思う」(60.4%)と「少しそう思う」(25.9%)を合わせた【そう思う】が86.3%となっている。

◇ 一方で、「あまりそう思わない」(1.8%)と「そう思わない」(0.8%)を合わせた【そう思わない】が2.6%となっている。

Q3.あなたは、日常生活の中で「人権」が大切だと思いますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
そう思う	60.4	604
少しそう思う	25.9	259
どちらとも言えない	9.6	96
あまりそう思わない	1.8	18
そう思わない	0.8	8
わからない	1.5	15



4 人権が大切だと思わない理由

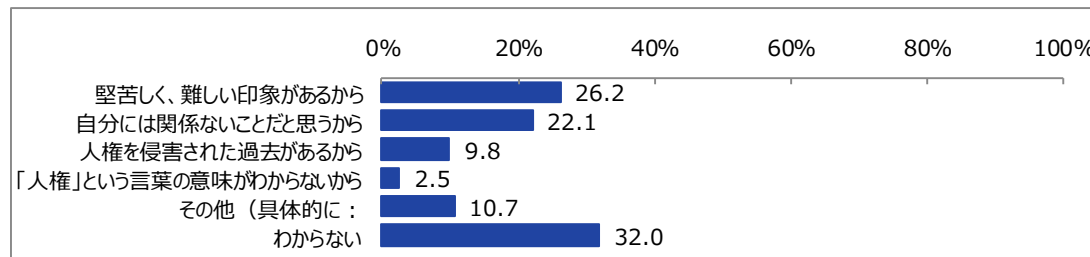
◇ 「堅苦しく、難しい印象があるから」が26.2%で最も高く、「自分には関係ないことだと思うから」が22.1%と続く。

(Q3で「どちらとも言えない」「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答された方へ)

Q4.そのように回答された主な理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	122
堅苦しく、難しい印象があるから	26.2	32
自分には関係ないことだと思うから	22.1	27
人権を侵害された過去があるから	9.8	12
「人権」という言葉の意味がわからないから	2.5	3
その他（具体的に： わからない	10.7	13
	32.0	39



5 人権を意識した行動

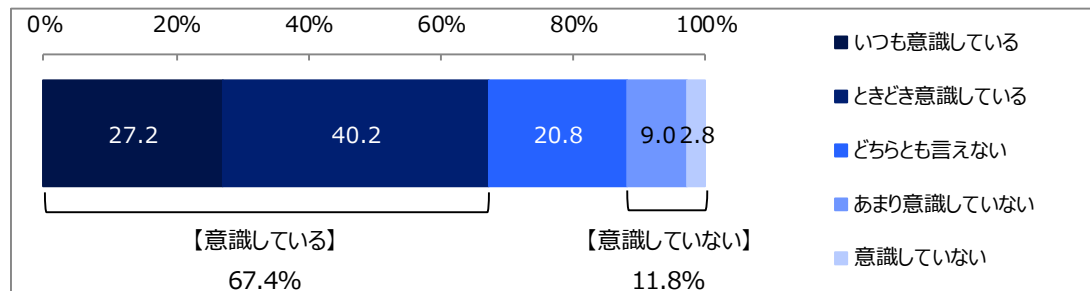
◇ 「いつも意識している」(27.2%)と「ときどき意識している」(40.2%)を合わせた【意識している】が67.4%となっている。

◇ 一方で、「あまり意識していない」(9.0%)と「意識していない」(2.8%)を合わせた【意識していない】が11.8%となっている。

Q5.あなたは、日頃他人の立場を尊重するなど「人権」を意識しながら行動していますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
いつも意識している	27.2	272
ときどき意識している	40.2	402
どちらとも言えない	20.8	208
あまり意識していない	9.0	90
意識していない	2.8	28



6 「人権」が尊重される社会を実現するための行動

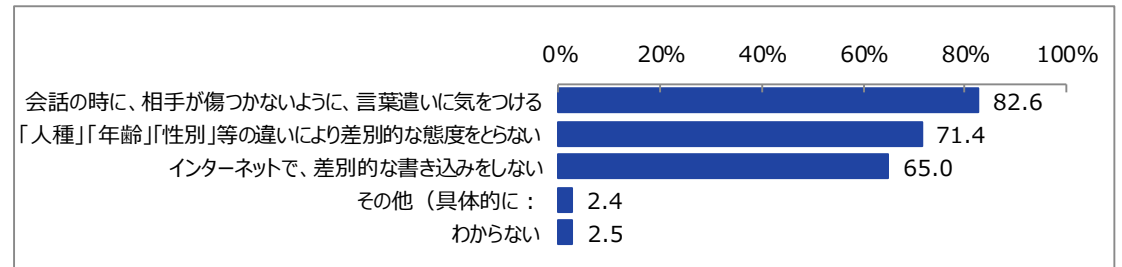
- ◇ 「会話の時に、相手が傷つかないように、言葉遣いに気をつける」が82.6%で最も高く、「「人種」「年齢」「性別」等の違いにより差別的な態度をとらない」が71.4%と続く。

(Q5で「いつも意識している」「ときどき意識している」と回答された方へ)

Q6.あなたは、「人権」が尊重される社会を実現するために、どのような行動を心掛けていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	674
会話の時に、相手が傷つかないように、言葉遣いに気をつける	82.6	557
「人種」「年齢」「性別」等の違いにより差別的な態度をとらない	71.4	481
インターネットで、差別的な書き込みをしない	65.0	438
その他（具体的に： わからない	2.4 2.5	16 17



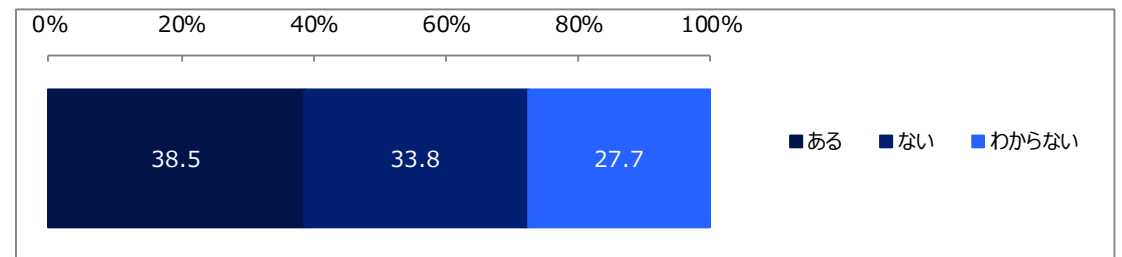
7 「人権」が侵害された経験

- ◇ 「ある」は38.5%となっている。一方で、「ない」は33.8%となっている。

Q7.あなたは、自分の人権が侵害されたと感じたことがありますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
ある	38.5	385
ない	33.8	338
わからない	27.7	277



8 「人権」が侵害されたと感じた状況

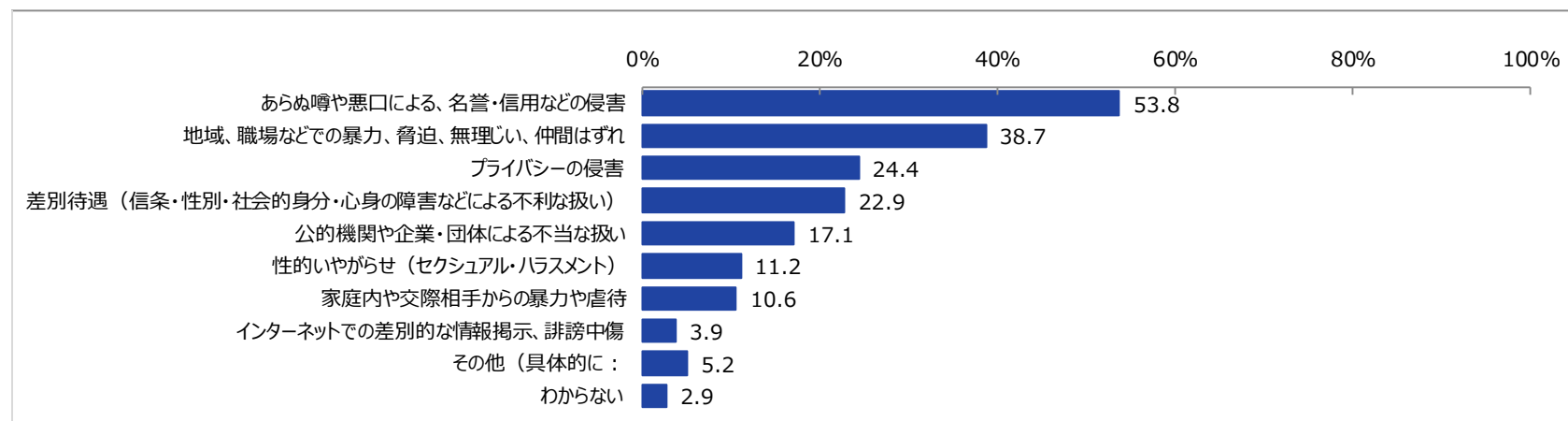
◇ 「あらぬ噂や悪口による、名誉・信用などの侵害」が53.8%で最も高く、「地域、職場などでの暴力、脅迫、無理じい、仲間はずれ」が38.7%と続く。

(Q7で「ある」と回答された方へ)

Q8.それはどのような場合ですか。差し支えがなければ、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	385
あらぬ噂や悪口による、名誉・信用などの侵害	53.8	207
地域、職場などでの暴力、脅迫、無理じい、仲間はずれ	38.7	149
プライバシーの侵害	24.4	94
差別待遇（信条・性別・社会的身分・心身の障害などによる不利な扱い）	22.9	88
公的機関や企業・団体による不当な扱い	17.1	66
性的いやがらせ（セクシュアル・ハラスメント）	11.2	43
家庭内や交際相手からの暴力や虐待	10.6	41
インターネットでの差別的な情報掲示、誹謗中傷	3.9	15
その他（具体的に：	5.2	20
わからない	2.9	11



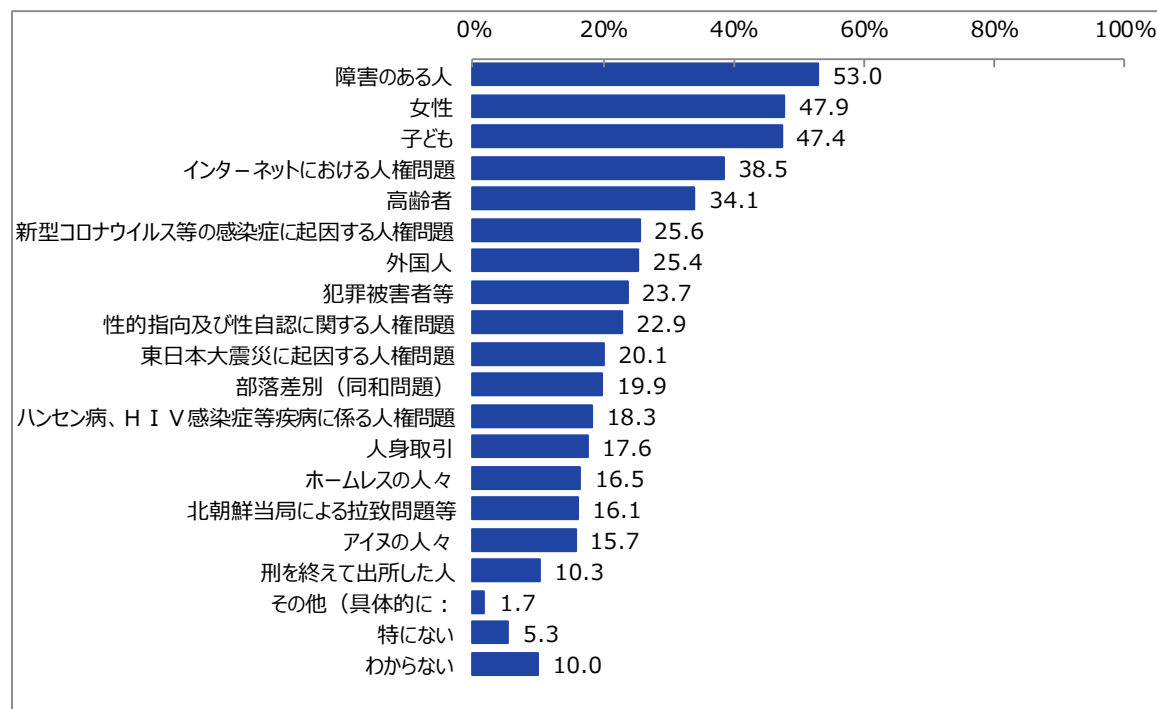
9 力を入れるべき人権の分野

◇ 「障害のある人」が53.0%で最も高く、「女性」が47.9%と続く。

Q9.人権にはさまざまな分野がありますが、今後、どの分野に力を入れていく必要があると思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
障害のある人	53.0	530
女性	47.9	479
子ども	47.4	474
インターネットにおける人権問題	38.5	385
高齢者	34.1	341
新型コロナウイルス等の感染症に起因する人権問題	25.6	256
外国人	25.4	254
犯罪被害者等	23.7	237
性的指向及び性自認に関する人権問題	22.9	229
東日本大震災に起因する人権問題	20.1	201
部落差別（同和問題）	19.9	199
ハンセン病、H I V感染症等疾病に係る人権問題	18.3	183
人身取引	17.6	176
ホームレスの人々	16.5	165
北朝鮮当局による拉致問題等	16.1	161
アイヌの人々	15.7	157
刑を終えて出所した人	10.3	103
その他（具体的に：	1.7	17
特にない	5.3	53
わからない	10.0	100



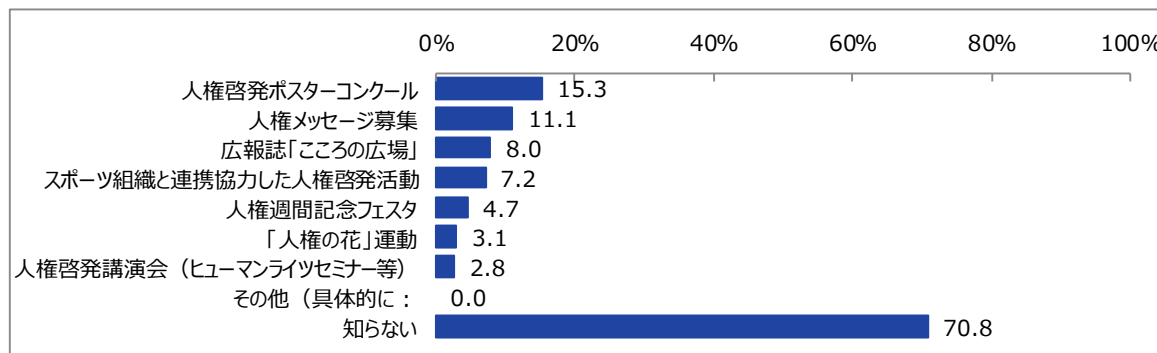
10 県が実施している人権啓発活動の認知度

◇ 「人権啓発ポスターコンクール」が15.3%で最も高く、「人権メッセージ募集」が11.1%と続く。

Q10.県が実施している人権啓発活動で、知っているものはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
人権啓発ポスターコンクール	15.3	153
人権メッセージ募集	11.1	111
広報誌「こころの広場」	8.0	80
スポーツ組織と連携協力した人権啓発活動	7.2	72
人権週間記念フェスタ	4.7	47
「人権の花」運動	3.1	31
人権啓発講演会（ヒューマンライツセミナー等）	2.8	28
その他（具体的に：	0.0	0
知らない	70.8	708



■調査の目的

定期的な調査の実施により、県民の「人権」に対する意識や人権問題への認識の推移を把握する。また、調査結果を以下の施策に活用する。

- ①前回調査時点からの人権施策の成果を確認する。
- ②人権問題に関する課題・ニーズを明らかにし、より効果的な啓発手段等を考察する。
- ③今後の人権教育・啓発活動の推進に役立てるとともに、「いばらき幸福度指標」の主要指標である「7 1. 人権は大切であると感じている県民の割合」の向上につなげる。

■実施概要

- ・実施期間：令和4年6月17日～6月24日
- ・サンプル数：茨城県常住人口調査（令和4年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		115	247	95	352	191	1,000
性別	男性	60	126	50	180	99	515
	女性	55	121	45	172	92	485
年代別	18～29歳	18	41	16	66	32	173
	30歳代	17	44	17	62	32	172
	40歳代	23	57	21	81	43	225
	50歳代	27	55	20	75	41	218
	60歳代	30	50	21	68	43	212

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。